

授業科目	＊ライティング基礎(A クラス)						実務家教員担当科目	－			
単位	2	履修	必修	開講年次	2		開講時期	前期			
担当教員	太田 かおり										
授業概要	この授業では、英語でパラグラフライティングができるようになるための素地を養います。パラグラフライティングの基盤となる頻出構文や英語文法を理解し、英語での表現力を豊かにしていくことを目指します。さらに、一定量の英文を書くことに慣れていきながら、パラグラフライティングの基本事項（テーマ、topic sentence、supporting sentence、concluding sentence など）について理解を深めます。										
授業形態	対面授業				授業方法	ペアワーク、ディスカッション					
学生が達成すべき行動目標											
標準的レベル	英文法やスペリングなどの誤りが少ない英文が書ける。(DP1) 日本語を直訳するのではなくある程度自然な英語で表現できる。(DP5) 英語におけるパラグラフの概念を理解している。(DP4)										
理想的レベル	英文法やスペリングなどの誤りが少ない英文が書ける。(DP1) 英語らしい表現ができる。(DP5) 英語におけるパラグラフの概念を理解し、ある程度まとまった分量の段落が書ける。(DP4)										
評価方法・評価割合											
評価方法			評価割合（数値）				備考				
試験											
小テスト											
レポート			50				段落構成の理解度を見るライティング課題				
発表（口頭、プレゼンテーション）											
レポート外の提出物			30				毎回の授業後の振り返りフォームの提出／学習内容の理解度を確認する演習課題				
その他			20				主体的に英語表現力を向上させようとする取り組み姿勢				
カリキュラムマップ（該当 DP）・ナンバリング											
DP1	○	DP2	－	DP3	－	DP4	○	DP5	○	ナンバリング	EN21207J
学習課題（予習・復習）										1 回の目安時間（時間）	
授業で扱う章の予習 授業で学習した内容の復習 授業で学んだ重要構文や英語表現の日常的な活用										4	
授業計画											
第 1 回	授業オリエンテーション（授業の進め方、授業計画、予習・復習方法、評価方法など） エッセイライティング力を高めるためのヒント										

第2回	Lesson 1 Computer Society
第3回	Lesson 2 Deforestation
第4回	Lesson 3 Biotechnology
第5回	Lesson 4 English and Internationalization
第6回	Lesson 5 Global Warming
第7回	Lesson 6 Bullying
第8回	Lesson 7 Aging Society
第9回	Lesson 8 Racism
第10回	Lesson 9 The Seniority System
第11回	Lesson 10 Euthanasia
第12回	Lesson 11 University Education
第13回	Lesson 12 Freeters (Freelancers)
第14回	Lesson 13 Mobile Phones and E-mail
第15回	総復習
テキスト	Point by Point: Writing Effective Opinion Essays -トピック別エッセイの書き方-. 2020. Yumiko Ishitani. 南雲堂.
参考図 書・教材 ／データ ベース・ 雑誌等の 紹介	辞書 その他、参考文献は授業内で適宜紹介する。
課題に対 するフィ ードバッ クの方法	授業後に提出する振り返りフォームは、次時の授業でフィードバックを行い、質問等への回答・解説を行う。 学習に対する姿勢は授業や課題への取り組みなどを見て個々に評価する。
学生への メッセー ジ・コメ ント	授業外でも英語で日記をつけたり、文章を書く習慣をつけてください。これまでに学習した文法などを意識しながら、より伝わりやすいエッセイを書くことができるよう、毎日書き続けましょう。